

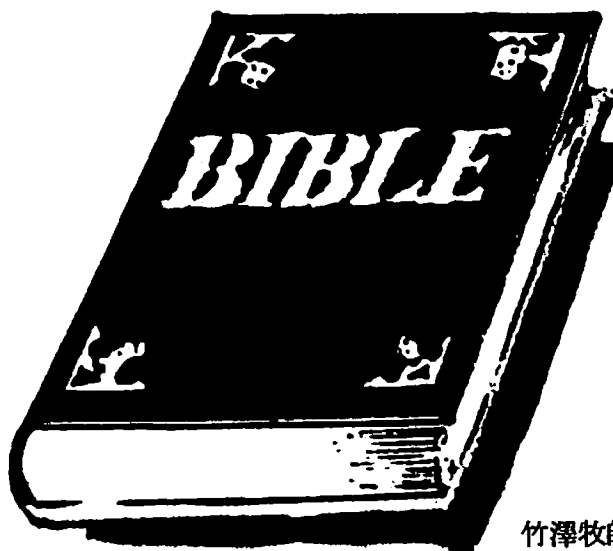
玉川教会たより

日本基督教団玉川教会
町田市玉川学園 4-5-23
電話 042-732-9231

▼「ぼくたちのきたないところだけを見て、なぜきたないのかを考えないあの男をにくむなら…そうしたら…そうしたら」-中略-「そうしたら、ぼくがあの男と同じになってしまうだろう。ぼくたちが今まで生きぬいてきたことは、無意味なものになってしまう、季節が羊にとって意味がないように-中略-ぼくたちが動物とちがうのは、分かるうとすることだよ。わかれうとすれば、どんなみじめなときでも、それなりに幸せになれるんだよ」

▼長い引用は、E. C. ホガードの『小さな魚』（富山房）。戦争で孤児となった少年が生き抜き、食べるために、イタリア半島を縦断する話だ。この作家の特徴で、箴言めいた警句に充ちている。『さいごの砦』『議会への使者』（以上、富山房）作品名を上げるだけで、どんなにキリスト教的な作家か想像が付く。

▼想像力を欠くことは、思いやりを欠くこと、想像力がなければ同情もできない。分かるうとすれば、どんなにみじめな現実の中でも、希望を見出すことができる。勿論教団も。



竹澤牧師著「あらしふくときも」から